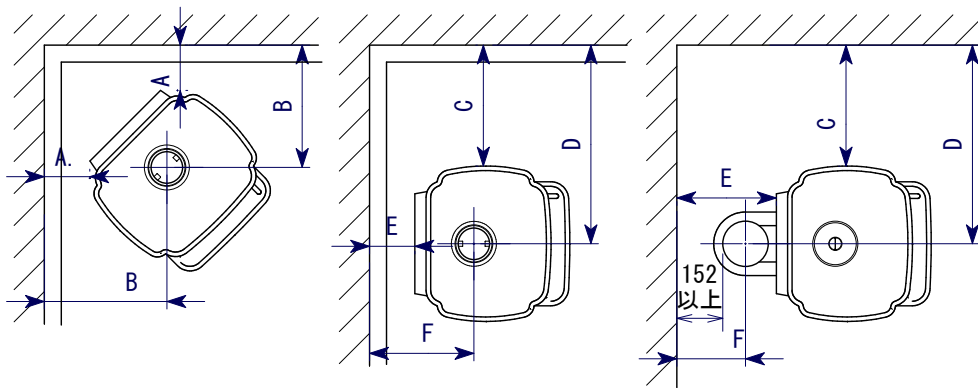


本体離隔距離



※アンデルセンチムニー純正背面出直上げジョイントを使用の場合。

◇本体から設置壁までの離隔距離寸法 (mm)<sup>※2 ※3</sup>

壁仕上	E N 認定値 ※1					
	A <sup>※6</sup>	B	C	D	E <sup>※5</sup>	F
遮熱板なし	150	405	400	577	150 329 <sup>※7</sup>	345 227 <sup>※7</sup>
遮熱板あり <sup>※4</sup>	100	355	200	377	100 329 <sup>※7</sup>	268 227 <sup>※7</sup>

※1：表記の数値はE N基準に基づいた、壁内可燃物の低温炭化防止のための離隔距離。

※2：本体離隔距離と煙突離隔距離を比較して最大値を採用すること。

※3：表記の数値はアンデルセンチムニー純正二重断熱煙突を使用した場合に限る。

※4：遮熱板とは25mm以上の空気層のある不燃材壁(天板高+300mmの高さ)

※5：壁面に対して45°の角度で設置した場合の距離。

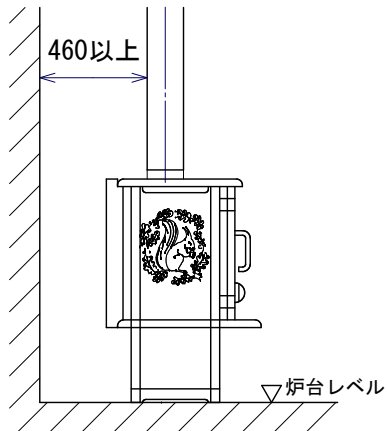
※6：壁面から本体ヒートシールド延長線とトッププレート側面最大幅部分の接線との交点までの距離。

※7：表記の数値はアンデルセンチムニー純正背面出直上げ部材を使用の場合の離隔距離。

：本体前方と可燃物(家具など)との離隔距離は1000mm以上とすること。

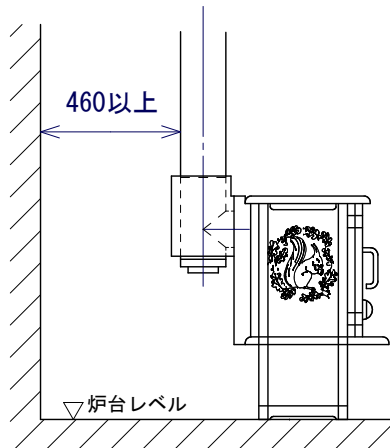
煙突離隔距離

[上抜]



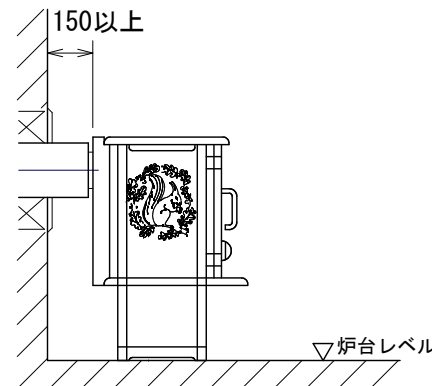
※二重断熱煙突の場合は、インナー筒から150mm以上とすること。

[背面出直上げ]



※アンデルセンチムニー純正背面出直上げジョイントを使用の場合。

[後方壁抜]



※後方壁抜きは二重断熱煙突に限る。上記数値は可燃壁(遮熱板なし)の場合とする。

炉台(ステージ)範囲寸法

